NIE実践報告

1．タイトル：☆新聞を使った朝学習

2．学校名

大阪府堺市立美原西中学校

3．実践者名（代表者名）

田中貴子　田中理佳

4．学年

第1・2・3学年（全学年）

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

学級活動・ホームルーム活動　　445人

6．単元（本時の学習課題）名

「朝読書」の時間

7．目標(狙い)

学習リズム・生活リズムを整え、豊かな心(心リズム)を育成すると同時に、学力向上を図る。

8．評価の視点

よく読み、よく考え、自分の考えを表現できているか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

毎日の8時30分から40分の「朝読書」の時間(朝のSHRを含む)

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

・新聞記事より、B5の「朝学」ペーパーを校務分掌・朝学担当で分担して、作成・印刷・準備をする。
・毎日、8時25分になると音楽を流し、生徒に入室を促す。その時間に、各クラスの朝学係(生徒)がペーパーを取りに来て配布し、8時30分には実施できるよう準備する。
・8時30分のチャイムで生徒は、ペーパーを用いて、記事を読み、「視写をする」「タイトルをつける」「感想や意見をまとめる」「4コマ漫画の4コマ目を想像して絵を描く」等の取り組みを実施する。
・担任が8時30分までに教室に行き、40分には回収し、(仕上がらない生徒は昼休みや終礼時に提出する)点検、感想を書く。
・全員にファイルを持たせ、後日に返却、綴じさせる。
・その都度、担任が評価をし、意見を上手にまとめられているペーパーは校内掲示をしたり、学級通信・学校HPに載せ、多くの生徒や保護者、地域の方々に、生徒の意見や考え方に触れてもらう機会を設ける。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

得意分野・興味のある分野については、それぞれが熱心に取り組んでいる。また、一日のスタートを落ち着いて始められ、学校目標である「生活リズム」を整え、学習意欲「学習リズム」を高めること、豊かな心「心リズム」を育成することに、役立っている。また、新聞記事に対して、興味を持つ生徒も増えてきている。

12．成果と課題

・視写力がつく・読解力を高められる・自分の意見を持つ・まとめる力をつけられる・話の展開を読み取り想像力を高める・生徒との対話の機会を持つことができ、豊かな心の育成に役立つ・新しい一面を発見でき、学習意欲の向上へと繋がる・新聞への興味がわき、生徒間で記事の内容が話題になるという成果があった。
・「朝学プリント」の作成や点検に時間を要するため、全職員が携わるようなシステムや、3学年共通のプリント以外に、発達段階を考慮した学年別の教材作りの必要性を感じている。また、今後は目標の達成度を測る検証システムの研究を積んでいきたい。